

臨床検査専門研修プログラム

(1) 全体像

臨床検査は Evidence Based Medicine における客観的な指標として、診療にかかせない。臨床検査の全般において、その品質の向上と維持に努め、適切かつ信頼性の高いサービスを通して良質で安全な患者診療に貢献する専門医が臨床検査専門医である。そのような専門医を育成すべく、大阪大学臨床検査専門研修プログラムにおいては指導医が皆さんの教育・指導にあたる。本専門研修プログラムでの研修後に皆さんは、臨床検査の基礎医学的背景、方法論、臨床的意義を十分に理解し、それを元に医師をはじめ他のメディカルスタッフと協力して適正な医療の実践に貢献することになる。

本専門研修プログラムでは、臨床検査医学総論、一般臨床検査学・臨床化学、臨床血液学、臨床微生物学、臨床免疫学・輸血学、遺伝子関連検査学、臨床生理学の基本 7 科目の研修を行う。原則、基幹施設である大阪大学医学部附属病院で多くの研修を行うが、希望すれば連携施設での研修の機会を設ける。

なお、初期臨床研修修了直後または修了間もない方には下記のプログラム制を適用するが、基本領域専門医（認定内科医など相応のものも含む）または特別な事情（義務年限、出産育児など）がある方にはカリキュラム制を適用する。

(2) 概要

コース名： 臨床検査専門研修プログラム						
大学病院・医療機関名	診療科名	専門分野名	指導者数	目的	受入人数	期間
大阪大学医学部附属病院、連携施設	臨床検査部	臨床検査医学	1 名	臨床検査医学全般の研修	1 名	3 年以上

機会があれば連携施設にて、地域医療機関における臨床と臨床検査全般の関わりなどについて短期間集中的に研修を行う。

★研修内容（例）（大阪大学医学部附属病院・連携施設）

	月	火	水	木	金	土	日
午前	検査室研修・ 検体検査診断業務	検査室研修・ 検体検査診断業務	指導・CPC 自己学習	検査室研修・ 検体検査診断業務	検査室研修・ 検体検査診断業務		
午後	検査室研修・ 検体検査診断業務	検査室研修・ 検体検査診断業務	検査室研修・ 検体検査診断業務	指導医による指導・ エキスパートパネル	検査室研修・ 検体検査診断業務		
夕方	自己学習 または RCPC	臨床検査科カンファランス ・勉強会	自己学習	自己学習 または RCPC	自己学習 または RCPC		

(3) 実績

1 名が日本臨床検査医学会臨床検査専門医の資格を取得（日本病理学会専門医・研修指導医の資格も取得）し、更新時に日本専門医機構臨床検査専門医になっているが、当プログラムでの臨床検査専門医の資格取得は現時点で 0 名。

(4) 指導状況

臨床検査専門医・指導医が臨床検査部の技師と協力して指導にあたる。

(5) 専門医の取得

研修の修了が認定されたら専門医認定試験の受験資格が与えられる。この試験に合格すると「臨床検査専門医」となる。臨床検査専門医は、さらに経験を積み大規模中規模施設の臨床検査部門を管理・運営すること、指導医となって現在は数少ない臨床検査専門医を育成すること、教育研究機関において臨床検査医学の教育研究を担うことが期待される。



問い合わせ先

■ 大阪大学医学部附属病院 臨床検査部

担当者 藤井 智美

✉ fujit@molpath.med.osaka-u.ac.jp

診療科ホームページ <https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/hp-lab/rinkenhome/index.html>

